

みんなが楽しく、生き生きと過ごせる学校に

ALL FOR ONE

スクラムトライ

No.15

学校経営方針

学校と保護者と地域が力を合わせ
社会の信頼に応える生徒を育てる

新宮市三輪崎 1199-2

Tel 0735-31-7034

E-mail koyo@rifnet.or.jp

http://www.koyo.ed.jp/

http://blog.goo.ne.jp/koyojhs

↓ ブログへ



後期学校評価の記述回答より

一 豊かな心

・先生方は信念をもって熱心な指導を心掛けておられると思いますが、一部の先生方は授業中に騒いだり、学校内でスマホを持っているのを見ても見ぬふりをしているという子供に聞きませんでした。また、それを見た方の生徒は「どうして、何も言わんのやろ」と矛盾を感じているようです。先生方の意思統一が必要なのではないかと思います。また授業中にもかかわらず校内をうろついたり、休み時間だったと思います。2階の教室の窓の外へ出ている生徒の姿も度々見かけます。お忙しいとは思いますが、どうぞご指導のほどよろしくお願ひします。

A 学校のルールや違反の対応については、職員間でズレが無いように意思統一を図って行っています。スマホに関しては、「学校に持って来た場合は一時預かり、保護者に連絡し、保護者に返却」となっています。ただ、その時の状況や生徒に応じて、その場で叱りつけるのが効果的である場合と、後で呼んで諭すのが良い場合など、内容は同じでも指導の方法に違いが生じることは、ご理解して頂けると思います。先生方には周りの生徒も納得するような指導をしていただこうお願ひしているのですが、今回は周りの生徒に伝わらなかつたようです。窓の外に出る行為は非常に危険ですので厳しく指導しました。ご指摘有難うございます。

・「楽しく学校生活を送っているか?」の質問でCやDの意見があつた場合の改善策は?このアンケートによって先生と生徒と親と学校の何が変わったのか、6年ほど見ていましたが、改善された所など分かり

ませんでしたが、見直すだけで何をされたか具体的に聞きたいです。

A ケースによって違いますが、学校生活の中で生徒が悩んでいる事に気付けば声を掛け、面談を行い、他の生徒にも声掛けを頼んだり、学級のムードが停滞している様であれば学級会で子ども達に考えさせたり叱咤激励したりして学級を盛り上げ、あの手この手で取り組んでいます。上手く行く場合もありますが、難しい場合が多いです。

生徒・教師は自分自身を見直し、次の活動の動機付けとしてアンケートを活用しています。いかしきれていない生徒もいますが、今回、保護者の方々からはこれまで以上に多くの前向きなご意見を戴き、学校として非常に嬉しく、心強さを感じました。生徒・学校・保護者が「子どもの教育について考える機会」がアンケートだと思います。教育は生徒に内面の変化(心の成長)を与えるもので、その成果は形や数字では示しにくいものですが、学校や生徒の活動・取り組みについては、日々更新されている学校ブログや毎月発行される学校便り、学年便り・学級便りに目を通していただければ、本校の生徒達の頑張りを知っていただけということが出来ると思います。頑張っている子ども達のためにも、ぜひ一度ご覧下さい。

・騒がしい子どもにはもう少し厳しく指導した方がよいのではないのでしょうか。いつまでたっても良くなりません。

・教室の雰囲気騒がしく授業を受けにくいよううです。もう少し授業を受けやすいようになってほしいです。

A 授業態度の悪い生徒をもっと叱ってほしい。力で押さえつける生徒指導は過去のものとなりました。しかし、子どもの成長を待つのではなく、積極的に時には厳しく、時には心に訴えかける指導で、時間はかかりますが、何とか生徒が心を開くよう、努力を続けています。教師の力量の向上にも努めておりますので、ご協力よろしくお願ひします。

・授業態度が悪いのは気になりますが、担任の先生がきちんと注意してくれているので安心してしましました。ただ、聞く態度を持たない子ども達も気になります。学校だけでなく、家の方でも言い聞かせなければいけないのではないかと思います。

・自転車置き場裏のブロックを何人もの男子生徒がよじ登り出ていくところを見かけました。声を掛ける間もなく走り去り、ただ驚きました。なんと声をかければ良かった。

・3年間続けてきましたが、生徒の授業態度の改善が見られず大変残念です。先生方は努力してくださっているとは思いますが、どうして改善されないのか、更に対策を考えていただきたいと思っています。担任の先生にはとても親身になって困った事や相談に対応していただき感謝しています。あたたかい学級通信、日頃の関わりはとても心強かったです。ありがとうございました。

・「荒れる光洋中」とか「保護者に問題がある」とか教育界ではそう言われているようです。現実を受け入れませんが、子ども達の健康で健全な成長のために何とか先生方と協力して、より良い方向に伸ばしてあげたいなあと思っています。素直な三輪崎の子ども達の特性を知って下さい。保護者も熱い思いの熱心なお父さんお母さんが多いのも特徴です。今後共、よろしくお願ひします。

A 光洋の子ども・保護者の良さは私も十分承知しています。「皆で光洋の子を育てよう」の気持ち何よりも大切だと思います。学校・保護者が一つになって、あの素晴らしい光洋をもう一度。共にガンバろう!!!

・昨年11月の学校開放で中学に入学して初めて授業参観に出向き、子ども達の授業を受ける姿勢に愕然としました。離席や私語、退室が普通にあり、ペットボトルのジュースを堂々と飲んだり、クラスの1/3以上の生徒が教科書やノートを出すこともなく、黒板を写している生徒は6名でした。その現状を学校全体がどう受け止めているのか？把握しているのか？子どもの将来に不安を感じる時間となりました。何度か学校に足を運び、2学期後半には学校としての動きが見られ、担任の先生も一生懸命に現状改善に向けた努力を下さっている事が伝わり、子ども達の意識も変わりつつあるかと感じています。ただ、まだまだこれから多感な年頃、環境によって多くの影響を受け、刺激されやすいこともあり、家庭での養育意識を高めるとともに学校には更なる環境の改善を強く要望します。人事面や授業の工夫・改善をお願いします。

A 本来子どもは、「やってみたい。分かりたい。出来るようになりたい。」という思いを持っています。そして、ちよっとしたきっかけで大きく伸び、また崩れます。今回は、学校側の初期対応にも弱さがあったと反省します。お忙しい中、幾人かの保護者の方々が、子どもの様子を見て下さいました。ありがたく思いました。たぶんその後、「ご家庭で話し合う機会が持たれ、子ども達が自分の行動に気づき、改めるきっかけにつながったのだと思います。子どもに気づかせ、考えさせることが、私達大人の役目だと思えます。

II 確かな学力

・先生によって勉強の分かりやすい、分りにくいがあると言っています。聞いた質問にはちゃんと教えてくれます。
・先生によるそうです。とても分かりやすい授業もあるそうです。
・授業を受けやすい環境整備をもう少し配慮していただきたい。
・基礎的・基本的な学力がついている子とそうでない子との差が見られる。
A 個々の教師の指導力の向上に努めます。

・3年の3学期にグループ学習を取り入れるというのは、子ども大変困惑していました。受験を控えている中では学び合いよりも集中して学習できる環境づくり、授業づくりを目指していただきたいです。(取り組むなら学年初めに)
・グループ学習の件は失望した。授業の邪魔をする生徒が減るわけではなく、今まで我慢していた勉強したい生徒達がさらに我慢することになる。

・グループ学習を始めて学校側は良くなってきたとらえています。子供に聞くと、立ち歩く子が増えて、余計うるさくなったと言っています。クラスによってグループ学習がマイナスになっていると思います。子供はグループ学習はやめて欲しいと言っています。
A 3年生の「学び合い」に関しては職員間でも意見が分かれましたが、わずかの期間であっても「仲間と共に学ぶことの楽しさを味わせたい」と思い、実施することにしました。授業に加われない生徒、受験に向けて他教科のワークをやる生徒。どちらも寂しいです。

授業が本来持つ楽しさを味わわせられず、学校・教師の力不足を悔しく思います。取り組み始めたばかりで、上手くいっていない点もありますが、友達との学習を楽しみ、これまで以上に頑張ることで学習に取り組み始めた生徒もいます。学び合いの授業は「相手の邪魔」や「立ち歩き」を認めるものではありません。「学級のまとまり」と「学び合い」は相乗効果を発揮します。「正しい学び合い」が子ども達に早く浸透していくように研究を深めていきます。

■ 健やかな身体
・顧問の先生には熱心に取り組んでもらっています。
・昨夏の夏休みのことです。部活で子供達だけを残して先生が先に帰り、他の部の先生に任せて自分は休みなどの日が何日もありました。熱中症やけがなどがあつたらどうするのかとても心配でした。
A 「心配はもっともだと思います。計画を立てた後で急に会合が入ったり、補習や家庭訪問などの特別な事情がない限り、他のクラブの先生に任せて部活を行うことはあります。途中でぬける場合も「先生なしでもきちんとできるか、クラブを終了するか」生徒の意思を確認した上で、「ケガには十分注意するように、ふざけたり、無理しすぎたりしないように」との指示と適切な練習メニューを与えるようにしてもらっています。

III 開かれた学校・その他

・高校説明会や職場体験などに二年生から参加できるようになれば、早くから色々

な考えが持てるようになります。三年生夏以降では遅く思いました。
A 「意見を参考に二度検討させて頂きます。

・一月に学校開放のお知らせの手紙をいただきましたが、一週間ごとの授業日程など、事前に連絡をいただけた方が、保護者側の計画(仕事など)も立てやすく、私自身も分かりやすいです。
A 検討させて頂きます。それまでは、お手数ですが、お子様に明日の時間割をご確認の上お越し下さい。参観をお待ちしております。

・給食ですが、金額のわりに食材が安く、量もご飯ばかり多く、毎日のようにおいしくないと言っています。もう少し見直して下さい。これならお弁当の方が良かったのでは。
A 私もお家の方の手作り弁当を持参するのですが、子どもには一番だと思います。小中六五〇人近い児童・生徒全員が満足できる給食は難しいと思いますが、栄養士さん・調理員さんが、一生懸命頑張ってくれています。今後メニューの工夫なども考えて頂きますが、食育の側面もありますので、お子さんには、その点も含めてご指導いただけたいと思います。
尚、私は結構おいしくいただいています。

・いろんな仲間や環境に折り合いをつける勉強をしながら、日々、我が子は成長させてもらっていると感謝しています。光洋中のいいところをたくさん発信して、生徒も、卒業生も、先生方も元気にすごしてもらいたいのです。
・3年間お世話になりました。ありがとうございました。